



イベントは無料で
コーヒーなどを飲みながら
ご参加いただけます!



令和元年12/7(土)
時間 14:00~15:30

藤前干潟サイエンスカフェ 「ヨコエビ~小さな干潟の生きもの~」

- 対象** 一般
- 内容** ヨコエビってどんな生きもの? エビとどう違う?
ヨコエビの生態(生息場所、食性など)
日本の干潟にいるヨコエビ
変わったヨコエビ...などなど
小さな生きもの世界にレッツゴー!
- 定員** 20~30名
- 参加費** 無料
- 申込締切日** 11/28(木)
応募者多数の場合は抽選となります。



令和元年11/16(土)
時間 13:30~15:30

藤前干潟の音カフェ 「音でえがく藤前干潟」



- 対象** どなたでも
- 内容** 干潟の音楽会で楽しいひとときを過ごしませんか。
藤前干潟にも来る渡り鳥のルートのお話と共に
オーストラリア・日本・アラスカなどの
音楽を生演奏で楽しんでいただけます。
Taco-bowさんの打楽器の大迫力な演奏に
乞うご期待!



- 定員** 20~30名
- 参加費** 無料
- 申込締切日** 11/6(水)
応募者多数の場合は抽選となります。

タイコの
ワークショップ
あり



講師 有山啓之氏(ありやまひろゆき)
大阪市立自然史博物館外来研究員、
博士(農学・理学)

学生時代は海藻の生態を調べ、大阪府立水産試験場では海洋生物についての様々な調査研究に取り組んできました。現在の専門はヨコエビ類の分類研究で、今までに50種以上の新種を記載してきましたが、まだ手許に多量の未記載種を抱えており、頑張って研究に取り組んでいます。



講師 本多“taco-bow”正典氏(ほんだまさのり)
パーカッションist(打楽器奏者)

本多氏は1980年、名古屋が誇る「センチメンタルシティロマンズ」にドラムとして加入しますが、後に足にしょう菌を負いパーカッションに転向。今までにパーカッションistとして、加藤登紀子、竹内まりや、喜多郎ら日本のトップアーティストをサポートしてきました。

現在は、名古屋を拠点に名古屋フィルハーモニー交響楽団とのコラボなど、あらゆるジャンルのサポートをするかたわら、パーカッションを通じて地域活性化を願い打楽器での交流イベント「タイココミュニケーション」を主宰しています。



会場・お申込み方法・お問合せ先

会場
稲永ビジターセンター(会場地図) →

お申込み方法
名古屋自然保護官事務所へはがき、FAX、メールにて申込み
住所: 〒455-0845 名古屋市港区野跡4-11-2
FAX: 052-389-2878
E-MAIL: WB-NAGOYA@env.go.jp



お問合せ先
名古屋自然保護官事務所(Tel:052-389-2877)



※両日とも午前10時から、お隣の野鳥観察館で野鳥観察会が行われます。こちらは野鳥観察館(052-381-0160)までお問い合わせ下さい。

